

広報・事務局

< 3年ぶりの秋のイベントに、民族衣装紹介などで参加しました >



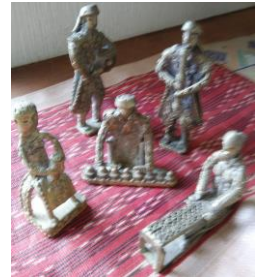
コロナ後のイベント参加第1弾として、隣接する緑区で10月1日に開催の国際交流のイベントに、助成金事業でもお世話になった「NPO法人WE21みどり」のご協力で、ティナラク織バッグ販売と民族衣装のファッションショー出演で参加しました。インド、ネパール、韓国、ブラジルなど外国籍の住民が多く在住し、多文化共生の活動が盛んな緑区ですが、ミンダナオ島先住民は区内に住む事例はまだ無いようです。そこで、ビラーンやチボリ民族に関わる団体として私たちに声がかかり、WE21みどり代表の五十嵐敦子さん(当団体監査役。向かって右端)に民族衣装のマロンを着て登場いただきました。

< 参加予定イベント >

- *10月28日(土)10:00-14:00「鎌倉婦人子供会館福祉バザー」
会場：鎌倉婦人子供会館佐保会ブース
(鎌倉駅徒歩5分)
- *11月19日(日)10:00-15:00「ほどがや多文化共生フェスタ」
会場：横浜市岩間市民プラザ
(相鉄線天王寺駅徒歩2分)

< ハンディクラフト紹介 >

チボリ民族の伝統的真鍮細工は、鈴や鐘のほか、民族楽器奏者や勇壮な戦士像など多様な作品があり、事務局にも多数在庫があります。ご関心ある方どうぞお問い合わせください。



< 月例会のお知らせ >

日時：毎月第2火曜日(11/14、12/12、1/9) 10:00-11:30 事務局都合で変更もあります。念のため事前にご確認ください。
場所：事務局。対面のほか、オンライン(Zoom)併用の予定です。オンライン参加をご希望の会員は、お手数でも開催1週間前までに事務局までメールアドレスをお知らせください。メーリングリスト参加者には、事前にメールにてご案内いたします。

< 円安カンパ等のご寄付、書き損じはがき・未使用切手等、各種ご協力をありがとうございました！ >

社員会員、定期支援賛助会員の皆様には、定期定額支援に加えて、上記の各種ご寄附をありがとうございました。

ここでは随時ご協力の賛助会員、及び、市民の皆様のご協力について、お名前を記載させていただきます。

小代宣子 (敬称略)

(23.7.23 ~ 23.10.22)

< 事務局 日誌より >

8/8 8月例会(高山・武井・山崎) 8/9 ホームページ更新(高山) 8/16 現地送金(PIHSへザイラ奨学金) 9/5 メトロバンクへ年度更新書類各種送付 9/21 現地送金(ILSへテレビ用電気工事代他) 9/29 法人市民税免除通知受領 10/4-10 第2回理事会(メールによる持ち回り方式で上半期の収支状況の評価、寄付収入大幅減への対応策他審議。理事5名中委任状含め4名参加) 10/11 保土ヶ谷イベント打ち合わせ(藤川・山崎) 10/15-25 115号編集発行(武井・佐々木・山崎)

< 会 員 情 報 >

(23.10.22 現在)

<退会> 賛助 3 (長期に渡るご協力ありがとうございました) <会員総数> 社員 30 賛助 136 (うち定期支援 104)

< 臨床検査技師育成奨学金へのご協力に感謝 >

前号でお願いした医療系奨学生ザイラへのご寄付にご協力ありがとうございました。

本号P2、P3でご報告のように、医療機関でのインターン研修を年末まで続けながら、助産所の巡回診療他でも随時研鑽を積む予定です。近い将来は助産所だけでなく、地域の医療機関での活躍に期待しています。

< 子どもたちへの最後のクリスマスギフトにご協力お願いします >

会員の皆様、これまで長い間、社員会費や定額及び随時寄付の形でご協力ありがとうございました。

コロナによる収入減少の問題は現地でも徐々に回復しているようですが、年1回のいつもの給食にはないクリスマス特別メニューやギフトは子どもたちにとって、最大の喜びであり、学業継続の動機づけとなっています。諸物価値上がりの中ではありますが、ご事情に応じてクリスマス寄付へのご協力よろしくをお願いいたします。

< 編集後記 >

NPO法人としての「通信」は本10月を含め2回だけとなり、P1執筆も貴重な機会として、会運営に関わって2年目の武井理事にお願いしました。ウクライナやガザでの戦闘が続く中、テーマに取り上げていただいた過去の日本によるフィリピン侵略は、改めて平和のために何ができるか考えるきっかけにさせていただきたいと思います。(山崎)